

おだわらカルチャーアワード 2026 応募要項



多彩な文化活動との出会いが

まちを豊かにしていきます

あなたの活動をたくさんの人に伝えませんか

今年も、多くの皆さんにお会いできることを楽しみにしています

再応募も含め、たくさんのご応募お待ちしております！

主催：おだわらカルチャーアワード実行委員会

1 趣旨

小田原市では、「小田原ならではの文化によるまちづくり基本計画」に基づき、小田原ならではの多彩な文化を活かし、文化に触れあう機会をつくるとともに、文化活動を通じて人と人とのつながりを広げ、それにより地域の魅力をさらに高めるまちづくりを推進しています。

その一環として、小田原で行われている文化活動や、これから始めようとする文化活動を「おだわらカルチャーアワード」で発掘するとともに、活動する人同士の交流や新たなつながりを生み出し、文化活動のさらなる発展につなげることを目指します。

小田原ならではの文化によるまちづくり基本計画

小田原には、歴史的・文化的資源や伝統、なりわい、芸術など、人々によって連綿と受け継がれてきた小田原ならではの多彩な文化があり、暮らしの中で育まれてきました。文化を振興することは、一人ひとりの感性を育むことにとどまらず、人づくり、地域づくりなど、社会の基盤形成、そして、観光・教育・福祉・産業など、諸活動の波及効果として、未来のまちを創造することに繋がります。



▲ 本文

本計画の目指すまちの姿と基本目標は次のとおりです。

目指すまちの姿

——小田原ならではの文化によるまちづくり——

文化で人と人がつながり、ワクワク、ドキドキがあふれるまち

まち全体が舞台となり、日常の暮らしに、文化が息づく魅力あるまち

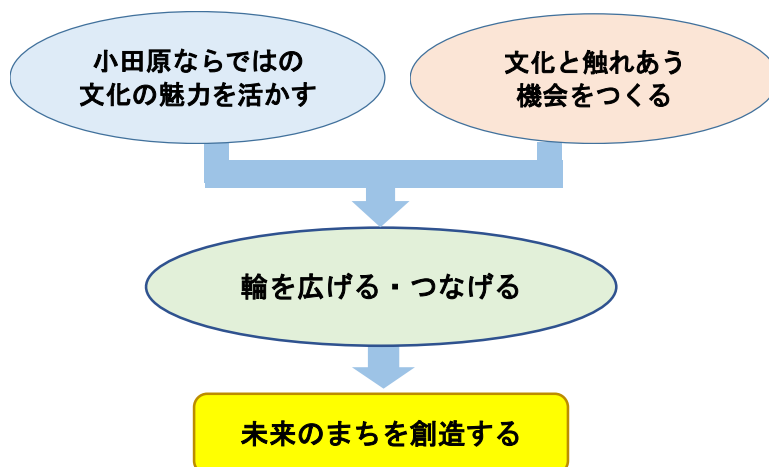
小田原ならではの文化が世界に開かれているまち

基本目標

- 1 小田原ならではの文化の魅力を活かす
- 2 文化と触れあう機会をつくる
- 3 輪を広げる・つなげる
- 4 未来のまちを創造する

小田原ならではの文化

武士・戦国の文化
交通の文化
邸園文化
なりわい文化
まちづくり文化
舞台文化
民衆の文化
生活文化
市民文化



2 応募

あなたの文化活動を、より多くの人に知ってもらい、ファンを増やしましょう！
選考により、みなさんの文化活動を表彰し、PRのお手伝いをします。

応募対象	小田原に関わる文化活動・企画
------	----------------

【留意点】

- ・対象となる文化活動の詳細については、「小田原ならではの文化によるまちづくり基本計画」の「小田原ならではの文化」をご参照ください
- ・新たに始める企画も対象です（今後1年以内 に実施予定のものに限る）
- ・以下の活動は、対象となりません
政治的・宗教的活動
公序良俗に反する活動又は反するおそれがあると認められる活動
暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律に規定する暴力団密接関係者による活動
地方公共団体等からの委託を受けた活動

応募方法

以下の書類を、おだわらカルチャーアワード実行委員会事務局（小田原市役所文化政策課内）に、郵送、メールもしくは窓口へ直接のいずれかの方法により提出してください。

① 応募用紙

② 団体名簿及び規約・会則（団体で応募する場合）

③ 企画書（収支予算書）、活動イメージ写真、会報、チラシなどの補足資料

※応募用紙の内容、活動写真の一部は、市ホームページ等に掲載します

※③の補足資料は任意です。応募用紙に記載しきれない活動内容や、アピールしたいこと等がありましたら、ぜひご提出ください

締切日 令和8年11月30日（月）

郵送の場合：締切日当日消印有効
メールの場合：締切日当日中に送信
窓口の場合：締切日当日17時まで

3 選考

応募から表彰までの流れ



応募された活動・企画は、選考委員（おだわらカルチャーアワード実行委員）による選考により、賞を決定し、表彰します。

一次選考は、書類選考とし、後日、選考結果（二次選考への出場可否）を通知します。

二次選考は、公開選考会として応募者にプレゼンテーションを実施いただくほか、選考委員による質疑応答、当日中に選考結果の発表・表彰と交流会を行います。

※二次選考当日に撮影した写真は、市ホームページ等に掲載します

選考基準	小田原ならではの文化にあてはまるか
	「小田原ならではの文化によるまちづくり基本計画」の目指す姿及び基本目標の 実現に近づく内容か (地域の人々も応援し、ともに盛り上がるなど、地域社会に広がりがあるか等)
	独創性、実現性、発展性があり、波及効果が期待できるか
賞・副賞	・大賞 1組 副賞 10万円
	・優秀賞 4組 副賞各 5万円
	・市民チョイス賞 1組 ※二次選考当日の来場者投票を踏まえ、選考委員が決定

表彰以降について

- ・副賞は、優れた活動・企画に与えられ、今後の文化活動のために活用していただくことを想定しています。入賞した活動・企画の実施後、活動報告書をご提出いただき、レポートにまとめて公表します
- ・受賞者の紹介動画を作成するなど、活動の広報協力を行う予定です

選考委員（おだわらカルチャーアワード実行委員）



委員長
杉本 洋文

元東海大学工学部教授
(株)計画環境建築代表
UDCOD センター長



副委員長
白井 彩

小田原音楽連盟
会長



大石 時雄

小田原三の丸ホール
館長



Bucket Drummer MASA

アーティスト



鈴木 悌介

小田原箱根商工会議所
会頭



上野 奈初美

小田原短期大学
学長



相原 幸典

演出家・俳優

お問い合わせ・書類送付先

おだわらカルチャーアワード実行委員会事務局

〒250-8555 小田原市荻窪 300 番地 小田原市役所文化政策課内

TEL : 0465-33-1706

MAIL : cultural-policy@city.odawara.kanagawa.jp